

# 令和5年度（2023年度）「くまもと・みんなの川と海づくりデー」実施要領

## 1 趣旨

本県は、有明海、八代海等に面し、また菊池川、白川、緑川、球磨川等数多くの河川や豊富な地下水を有するなど、豊かな水環境に恵まれている。

しかしながら、周辺の自然環境等の変化に伴い、一部の水域において水質環境基準が達成されていないなどの問題が生じているほか、海洋ごみによる環境汚染や、有明海、八代海では、海域環境の悪化による魚等への影響が懸念されている。

そこで、ふるさとのきれいな川や海を健全な姿で次世代へ継承していくため、水辺の県下一斉清掃活動「くまもと・みんなの川と海づくりデー」を実施する。

## 2 主催

熊本県、各市町村

## 3 実施方法

### (1) 実施主体

各市町村

### (2) 期日

統一行動日 令和5年（2023年）8月20日（日）

※統一行動日では都合がつかない場合や、すでに別の日に計画されている場合は、各市町村が設定した期日で実施可。

### (3) 場所

①メイン会場 長洲港海岸（長洲町）

②地域会場 各市町村で定める河川、水路、海岸、湖岸等

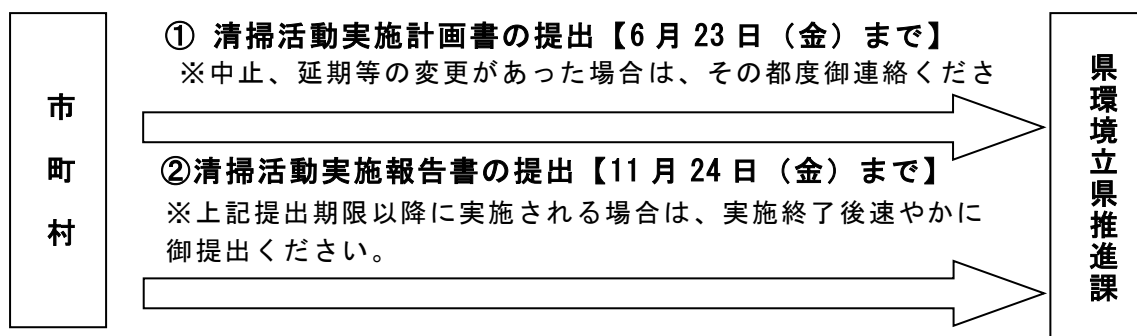
### (4) 参加者

地域住民（児童生徒を含む）、団体関係者、漁業関係者、賛同企業など

### (5) 手順等

①実施に当たっては、別紙「くまもと・みんなの川と海づくりデー」の実施上の留意点に配慮してください。

②以下の期日までに、実施計画書（別記第1号様式）及び実施報告書（別記第2号様式）を提出してください。



## 「くまもと・みんなの川と海づくりデー」の実施上の留意点

### 1 広報・周知

多くの住民の方に自主的・主体的に参加していただくため、それぞれの市町村では、チラシ、市町村広報誌、ホームページ、防災行政無線等による広報活動に力を入れてください。

この行事は、出来るだけ多くの住民に参加いただき、行事参加を契機として日常的な環境行動への意識改革につなげていくことも目的の一つとしていることから、自治会、青年団、婦人会、老人クラブ、子供会、環境団体、釣り愛好会などの各種団体や地元企業にも呼びかける等、幅広い層への広報・周知を企画してください。

### 2 実施日

各市町村においては、ノリ養殖前の時期や多くの住民が参加できる時期、時間を実施していただくとともに、可能であれば河川流域の関係市町村との日程調整等をしていただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ここ数年、本活動への参加者は減少傾向にありますので、できるだけ多くの住民に参加していただくとともに、ボランティア団体とも協力して年間を通しての活動をお願いいたします。

### 3 場所の選定

川、海、湖等公共用水域の中から地域全体で環境を保全していくという理解が得られるような場所を選んでください。各市町村での選定にあたっては、事前に漁協等の関係団体と役割分担や連携等を協議するとともに、実施前に下見を行い、会場付近の地理や危険箇所等の把握をお願いいたします。

- ・地域を代表するような親水性の高い場所
- ・ゴミが多く、汚れが目立つ場所
- ・子どもや高齢者の方も危険が伴わない場所 等

### 4 ゴミ運搬・処理

(1) 集められたゴミの運搬は、実施主体の車両等で運搬をする、又は、地元の建設業協会等に協力を求める等、実施主体において行ってください。

(2) 集められたゴミの処理方法については、あらかじめ広域組合等と十分に打ち合わせを行ってください。（なお、県内の広域組合等に対しては、別途県からも協力依頼を行う予定です。）

※ゴミの野焼きは法律で禁止されていますので、行わないでください。

### 5 雨天や台風接近が予想される場合

(1) 決行・中止の判断は、各市町村で行ってください。参加者の安全を考慮するため、気象予報や現地の状況を踏まえて判断をお願いいたします。

(2) あらかじめ防災行政無線等を活用し、雨天中止の場合の連絡方法等についても参加者への周知に万全を期してください。

(3) 雨天で中止した場合は、できるだけ他の日の実施を検討していただきますよ

うお願いします。

## **6 ケガ・事故等**

- (1) 事前に休日当番医を確認するとともに、ケガや事故発生時の連絡体制・方法を定め、緊急時に速やかに対応できるようにしてください。
- (2) 清掃会場にも救急箱や救護スタッフを配置し、ケガや事故に備えてください。
- (3) 当日の開会式等を利用し、参加者に危険防止を周知してください。
- (4) 清掃活動中のケガ等については、実施主体において保険への加入等をお願いします。
- (5) 特に参加者の中で子どもや高齢者等は危険な箇所での清掃活動を避ける等、十分配慮してください。
- (6) 熱中症等を予防するため、帽子着用及び水分や塩分等の補給を呼びかけてください。